

各位

会社名 藤倉コンポジット株式会社
 代表者名 代表取締役社長 森田 健司
 (コード番号5121 東証プライム市場)
 問合せ先 常務取締役管理本部長 高橋 秀剛
 (TEL 03-3527-8111)

2023年3月期通期連結業績予想、剰余金の配当（中間配当）
 及び期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年3月期通期連結業績予想及び期末配当予想の修正につきまして、下記の通り決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期通期連結業績予想の修正について

(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	38,000	4,500	4,700	4,000	189.96
今回発表予想 (B)	40,600	4,600	5,300	4,300	202.16
増減額 (B - A)	2,600	100	600	300	—
増減率 (%)	6.8	2.2	12.8	7.5	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	37,190	4,160	4,778	4,062	180.58

【修正の理由】

ロシアによるウクライナへの侵攻、中国におけるロックダウンなどによる原材料費、エネルギー費、物流費の高騰や、半導体等の部品調達難など外部要因の影響は続いておりますが、米国市場におけるゴルフ用カーボンシャフト、半導体市場の設備投資の好調、また原材料費高騰の価格転嫁を今後も継続して進めることから、通期連結売上高及び営業利益は増収増益を見込んでおります。

また、現在の為替の変動を鑑み、社内レートを1ドル120円から1ドル135円へ見直したことにより、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益の増益を見込んでおります。

2. 剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正について

（1）剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年5月13日公表)	前期実績 (2022年3月期中間)
基準日	2022年9月30日	同左	2021年9月30日
1株当たり配当金	20円00銭	16円00銭	10円00銭
配当金の総額	443,936千円	—	233,965千円
効力発生日	2022年12月1日	—	2021年12月1日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

（2）期末配当予想修正の内容

基準日	1株当たり配当金		
	2022年9月30日	2023年3月31日	合計
前回発表予想	16円00銭	16円00銭	32円00銭
今回修正予想	—	20円00銭	40円00銭
当期実績	20円00銭	—	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	10円00銭	16円00銭	26円00銭

（3）修正の理由

当社は、株主の皆様への安定的な配当を継続しつつ、さらに利益還元を充実させるために、総還元性向 30%を目標としております。今年度につきましては、1株当たり中間配当予想 16円、期末配当予想 16円で、合計 32円の配当予想としておりました。

しかしながら、昨今の状況を鑑み、中間配当につきましては1株当たり 20円とし、期末配当予想につきましても1株当たり 20円に修正し、合計 40円と変更させていただきます。今後も株主の皆様への利益還元強化に努めてまいります。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

以上